

世界が認めた
浮世絵の傑作

『富嶽三十六景』
鑑賞ガイド



10

葛飾北斎

東海道品川御殿山ノ不二

富嶽三十六景唯一の「桜」
春を感じる明るく愉快的な描写



葛飾北斎『富嶽三十六景 東海道品川御殿山ノ不二』 1831
(天保2)年前後 横大判錦絵。江戸時代に桜の名所として知られた御殿山の風景。花見客の表情や動きが楽しい。

当初36図が制作された『富嶽三十六景』シリーズ。『東海道品川御殿山ノ不二』は後に追加された10図の一つで、シリーズ中で唯一、桜の風景が描かれた作品として知られている。

作品の舞台は現在の東京都品川区北品川3丁目あたり。この地は江戸時代初めに將軍の屋敷があったことから「御殿山」と名づけられ、寛文年間(1661〜73)頃には和州吉野より桜の苗が移植された。以降、御殿山は花見の名所として知られるようになり、春は桜と海の両方の景色を楽しむ行楽客でにぎわいを見せたという。

本作は薄紅色の桜花、薄藍色の海など淡い色が多用され、画面全体から春らしい明るいムードが伝わってくる。酒を酌み交わす男たちや扇を手におどける人物の描写も愉快。桜の木々の間から姿を見せる富士山もまた、薄紅色の花に囲まれ、春の到来を喜んでいるかのようだ。

イラスト:アフロ

重要な注意事項

金融商品のお取引にあたっては、各商品等に所定の手数料等(国内上場株式、ETN(上場投資証券)、ETF(上場投資信託)等取引の場合は約定金額に対して最大1.43%(税込)[ただし、193,000円以下の場合、最大2,750円(税込)]の委託手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用等の諸経費、等)をご負担いただく場合があります。外国株式の委託取引には、現地委託手数料と国内取次手数料の両方がかかります。現地委託手数料等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ記載することはできません。詳細はお取引のある部店までお問合せください。国内取次手数料は、約定金額に対して最大1.1%(税込)が必要になります。債券の取引は、購入対価のみお支払いいただくこととなります。また、各商品等には価格の変動や、投資対象とする有価証券の発行者の信用状況の変化、金利・為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みください。本資料は信頼できると思われる情報をもとに当社が作成したものです。その正確性・完全性を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を保証するものではありません。目論見書等のご請求は店舗窓口までどうぞ。

※当資料掲載ファンドの保有期間中は、純資産に対し最大年率1.12%の管理報酬等およびその他の費用・手数料がかかります。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号

加入協会:日本証券業協会・一般社団法人 日本投資顧問業協会・

一般社団法人 金融先物取引業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

2025年3月作成
250312008